

2022年2月28日
株式会社プライムポリマー

ポリプロピレン製造設備停止について

株式会社プライムポリマー(本社:東京都港区、社長:藤本健介)は、昨年5月にポリプロピレン製造設備の新設を発表し、現在、高機能ポリプロピレン供給体制構築と生産体制再構築を進めております。

今般、生産体制再構築の一環として、姉崎工場(千葉県市原市)のポリプロピレン製造設備1系列を2023年3月に停止することを決定しましたので、お知らせ致します。

今後も需給環境に見合った生産能力と徹底した合理化により事業基盤を強化し、製品の高機能化・高付加価値を通じて、お客様のニーズにお応えして参ります。

1. 設備停止の概要

- (1) 停止設備: プライムポリマー姉崎工場内 ポリプロピレン製造設備 1系列
- (2) 設備能力: 11万トン/年
- (3) 設備稼働年: 1977年
- (4) 停止時期: 2023年3月

2. 本設備停止によるポリプロピレン生産能力の変動

現状生産能力: 117万トン/年

本設備停止後: 106万トン/年

以上

<本件に関するお問合せ先>

株式会社プライムポリマー 企画管理部経営企画グループ TEL03-6253-4537